

第 5 回総務部会での学校名変更についての御意見

①	変更すべきではない	東山口地区では、統合について、昨年末から今年 2 月にかけて議論してきた。その結果、教育委員会と日坂・東山地区に通知している通り、東山口小学校に日坂小学校が編入することが基本であると結論づけている。そのため、東山口小学校の校名・校歌・校章を引き続き用いることが望ましいと考えている。また、校名の変更には多大な予算や労力がかかるため、それらを子どもたちの学びのために充てて欲しいと思う。
②	変えてもよいのではない か	自分の子どもが 6 年生の時に統合を迎える。日坂・東山地区の子どもが思い入れを持てる学校になって欲しいと思う。校名を変えない場合でも、統合して良かったと思えるような何かがあって欲しいと思う。個人としては、将来的に小中一貫校になるのなら、今校名を変えても良いと思う部分もあるが、地区ごとに様々な思いがあるので、それらを踏まえた上で、良い落とし所を見い出すことができれば良い。
③	変更をぜひ検討してほしい	日東中学校と東山口中学校の統合の際に、当時の地域の方が「栄川」という名前を残してくれていた。これは、地域にとって大きな財産だと思うので、校名を検討しても良いと思う。さかがわ幼稚園の整備は、地域に対して失礼と言って良いほど短期間で進められた。その際も、「栄川」という名前を付けたため、やはり校名は大切だと思う。掛川市では、全国に先駆けて、小学校 3 年生までの成績の廃止という前例の無いことを進めようとしている。それにも関わらず、前例に従って校名を検討しないのであれば、矛盾しているのではないかと感じる。やはり、地域が何を望んでいるのか議論するべきだと思う。要望書では、「両校の児童が同じスタートラインに立ちたい」ということを記載している。その上で、校名は重要だと思うため、是非検討していただきたい。
④	将来の他学区との統合も踏まえて検討を	東山口小学校では、9 月に統合に関する保護者説明会が開催された。保護者からは、子どもたちが誇りに思える学校になって欲しいという意見も出ていた。それを踏まえると、校名を議論することに一定の理解があるのかもしれない。ただ、近年の少子化を考えると、将来的には栄川学園を維持できない可能性があるように感じる。他学区との統合の可能性もある。そのようなことも踏まえて、学校名を議論する必要があると思う。
⑤	校名変更にかかる予算を環境整備に	私は、掛川市に転居して 10 年ほどになる。3 人の子どもが東山口小学校に通っている。そのため、地域の想いを汲み取ることが難しい立場ではある。最近、足を骨折したのだが、歩行の際に不便を感じる箇所が多々ある。多様な児童が通う学校施設を考えたとき、子どもたちが不便を感じる箇所がたくさんあると思う。限られた予算を何に充てるか考えたとき、子どもたちが安心して過ごせる教育環境の整備に使うべきだと思う。ただ、校歌の検討は、良い意見だと思う。私たちが母校の校歌を覚えているように、子どもたちにとっても大切なものになると思う。
⑥	栄川に変更すべき	3 地区で新しい学校をつくるため、「栄川」という地域にふさわしい校名にするべきだ。予算の都合もあると思うが、市議会には、私たちの想いを踏まえた上で、判断していただきたい。また、校名を変更しなくても、校歌だけは変えたいと思う。
⑦	新しい学校をスタートするには校名を変更するのが一番分かりやすい	統合を迎えたときに、日坂・東山地区の児童が少しでも入りやすい環境になって欲しい。新しい学校のスタートラインを考えたとき、校名が子どもたちにとって一番わかりやすいように感じた。校名に執着しているのではない。子どもたちが新しいスタートを切れるように、何かしらの対策をして欲しいと思っている。子どもたちの中に、同じ学校で一緒に勉強していくという気持ちが根付いているのなら、そこまで気にする必要はないと思う。ただ、例えば、リーダーとして下級生を引っ張っていきたくて考えている 6 年生が、新しい環境で萎縮してしまい、上手くやってくれないようなことがあるかもしれない。そのように、子どもたちが我慢してしまう状況にならないで欲しいと思う。

⑧	学校の負担、財政の話が出れば従わざるを得ない	両校の子どもたちが、統合後も安心して楽しく登校することが一番大切だと考えている。財政状況や少子化の話もあり、全体的に不確定な部分もあるのかなと感じている。先生方が、子どもたちのケアをしつつ、一緒に楽しく過ごしていただけるように、学校の負担をなるべく減らしたいと感じている。校名については、財政の話をしてしまったら、従うしかないと思っている。ただ、せっかく良い学校があるので、予算をかけなくても人数が増えるような取り組みを考えて欲しいと思う。大規模校に馴染めない児童を受け入れる小規模特例校のニュースを見たが、そのような取り組みも考えられるかもしれない。また、これまで保護者の意見を聴く機会があまり無かったと思う。保護者が統合に対して、どのように感じているのかを吸い上げる機会を設けて欲しいと思う。
⑨	校名は変更せずに、子どもたちが楽しいと思えるようすべき	「校名を変えたから良かった」ということにはならないと思う。子どもたちは、一緒に学校生活を送ることの楽しさを実感することで、統合が良かったと感じるのではないかな。新設移転のように、完全に新しい学校をつくるのであれば、校名を検討しても良いと思う。しかし、場所や学校施設がそのままであるのに、校名だけが変わってしまったら、子どもたちも不自然に感じるのではないかな。やはり、学校が楽しければ、子どもたちが校名を意識するようなことは無いと思う。日坂・東山地区の子どもたちが、スムーズに統合を迎えられるように、予算や労力をかけるべきだ。
⑩	栄川小にするべき	私は、子どもの頃に、日坂小学校と東山小学校が統合を経験している。当時の様子を聴く機会があったが、統合に対して、大きな温度差が地域にあったのだろうと感じている。私は、今回の統合を3地区の新たな出発と捉えており、希望を持って新しい学校をつくっていきたいと考えている。そのため、栄川小学校という校名が良いと考えている。
⑪	校名に執着はしない	校名については、予算の問題があるため、執着するつもりはない。ただ、自分の子どもが、「統合したら日坂小学校が無くなっちゃうじゃん」と話していたので、子どもたちの意見を汲み取る機会を設けたいと思う。また、準備委員会での話し合いが進んでいないため、保護者から意見を汲み取り、それを基に話し合った方が良いのではないかな。
⑫	変更してもしなくてもどちらでもよい	校名変更の可否は、どちらでも良いと考えている。東山口小学校に通っても、子どもたちが一緒に楽しく過ごして欲しいと思う。また、大人になったときに思い出せるものがあれば良いと思っている。例えば、栄川中学校には応援歌があり、日坂小学校にも日坂音頭がある。子どもたちは、これから長い期間を一緒に過ごすことになると思うので、大人になったときに、「そういえばこんなものがあったね」と言い合えるような、記憶に残るものをつくることができれば良いと思う。
⑬	一校名変更については特に言及なし	保護者としては、日坂・東山地区の子どもたちが、新しい環境で肩身の狭い思いせずに過ごして欲しいと思っている。予算や労力の使い方に関する意見や、校名に関する意見も出された中で、校歌を変えたらどうかという意見が出たことは素敵なことだと思う。東山口地区から予算や労力の話ばかりされると、日坂・東山地区のせいで負担が増えているように受け取られてしまう。地域がそのように思っていたら、子どもたちの中にも壁ができてしまうと思う。費用のことばかりが話題にされると気持ちが沈んでしまうため、楽しくワクワクする統合にしたい。
⑭	環境整備に予算を充てて欲しい	これまでの説明で、校名変更に必要な負担がかかることが理解できた。また、統合まで1年近くに迫っており、スケジュール的にも厳しいのではないかなと思う。子どもたちの学習環境や学校環境を整備するために予算を充てて欲しいと思う。
⑮	一校名変更については特に言及なし	学校運営協議会に参加した際に、学校教育が大きな転換期を迎えているという話を伺った。今後も学校の負担が増加することが予想され、それに加えて、統合に向けた様々な擦り合わせも必要になると思う。その中で、気づいた不安要素を取り除くことに寄り添って欲しいと思う。そのためにも、アンケートを行い、保護者や子どもたちの意見を汲み取る機会を設けても良いのではないかな。また、結果を共有することができれば、誰がどのような考えを持っているのか、お互いに把握できる機会になるのではないかな。

⑬	一校名変更については特に言及なし	地域としては、学校が無くなることに対する様々な想いを汲み取って欲しいと考えている。アンケートの実施は、以前から意見が挙がっていたと思うが、なかなか進まないと感じていた。原泉小学校が西郷小学校に統合した際に、先生方が非常に気を遣ったという話を伺った。統合に向けて、暗い思いをしてはいけないし、楽しく進めたいと思うので、保護者の意見を聴く機会を設けるべきだと思う。
⑭	東山口地区として校名は変更しないという方針を出している	東山口地区では、日坂・東山地区から要望書が出された後に、統合準備委員会を立ち上げ、総勢19名の委員により、統合に関する協議を行った。協議では、子どもたちの教育に関することや、それに携わる保護者や教育者などに関する意見が多く出された。その結果、地区としては、日坂小学校が東山口小学校に編入することを基本として、現在の東山口小学校の校名・校歌・校章をそのまま用いることが望ましいと結論づけている。これは、区長会やまちづくり協議会の企画委員会、東山口小学校の準備委員会でも了承されており、地区の広報にも掲載した。したがって、東山口地区の住民は、校名が変更しないという認識を持っているはずだ。このような事情を踏まえた上で、校名が変更しないという合意を基に協議を進めなければ、難しいと考えている。
⑮	新しいスタートを切るために校名は変更すべき	子どもたちが新しいスタートラインを切るために、校名を変更し、楽しく平等な環境で学校生活を送って欲しい。校名を変更しない場合でも、せめて校歌だけは変えていただき、3地区の想いを込めて欲しい。

市教委の考え

	校名は変更しないことが望ましい	子どもたちが安定して学校生活を送ることを最優先で考えている。校名を変更することで、学校現場に負担がかかることは御理解いただけたのではないかと。 校名変更を行う場合には再来年度の予算で対応することになる。補正予算での対応という方法もあるが、議会で議決されるか分からない。統合の時期を延期しなくてはならない可能性もある。
--	-----------------	---